

今年の出来はどげなあんべーか？ シリヒカリ米の稲刈りなのだ！

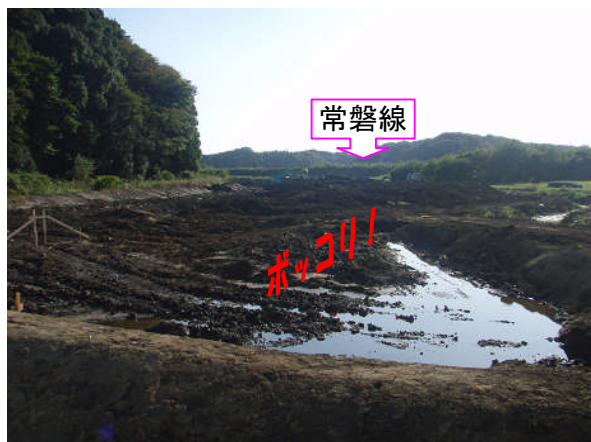
今年も、5/10に田植えを行い、133日目にあたる9/20に「シリヒカリ米」の稲刈りを行った。昨年よりほんの少し面積を広げたが、通勤途上であらビックリ！なんと、周辺がポッコリと掘られている。大雨の際、周辺の住宅が床下浸水になるので、遊水地にするそうだ。なんとか田んぼとホタルの生息地は残されたが、来年は稲作ができるのだろうか？地主様に確認するのを忘れた！土手を作られたので水抜きが出来ずに、田植えの時よりかなり膝まで潜ってしまった。*シリヒカリ米とは、本来はコシヒカリ米であるが、ホタルが生息しているので、尻が光る(シリヒカリ)とM副長が勝手に命名したのである。



田んぼ周辺は、工事中。



田んぼの手前まで工事の杭が迫っている。



こんな感じでポッコリ！と巨大な穴が！



直近の雨で倒れちまった。(ボーイ隊長撮影)



スカウト運動と同じく、田んぼの深みにはまるM副長。
(ボーイ隊長撮影)



百姓の小倅。我ながらかなり風景に馴染んでいるなー。グ
チョ・グチョで、今にでも田植えが出来そうだ。(ボーイ隊長
撮影)



M隊長新聞

改名なのだ！



2009.10.26
通算第48号



首相の話からすると、こ
れはチームマイナス2
5%になるのだろうか？



豊年満作

左写真は軽トラ(先輩である地主様から借用)に載せた。全部でこれくらいになる。右写真は、自宅の庭に掛け干し中。全部で約10m。台風でオダが倒壊したが、復旧を行った。乾燥は2週間、ワラもカラカラに良く乾いた。竹はボーイ隊長に調達依頼。軽トラは、携帯で撮影したため写りが悪い。これを会社の同僚に見せたら「どこに住んでいるんですか？」と言われたので「庭には、トカゲやバッタもいるぞ！」と自慢した。早速、スズメとキジバトの襲来にあうが、少しぐらいは許してやろう。と、思ったがかなり食べられたようだ。でも、なぜ？カブ帽子を被り、敬礼なんだ！？脱穀機もあることだし、来年は畑で、蕎麦を作るか？



脱穀開始！お隣さんへは、挨拶すみ。遊びに来ていたお孫さんも足踏み式脱穀機を体験。牛久育ちのお母さんも、まさか牛久で農業体験が、それも隣の家でできるとは思わなかったそうだ。写真のカブは、MJr. である。脱穀した籾は、ワラが混ざった状態でコンバイン袋で2袋分で、昨年は1.5袋で精米にして30kgであったので、今年は精米40kgか？副産物である無農薬のワラは、一部を新地のスカウトファーム(畑とも言う)へ運んだ。残ったものは、近所の畑のおじちゃんとおばちゃんに提供した。畑を作っている人たちにはワラは貴重品なのだ。その場で枝豆を引っっこ抜いて貰った。「まさにワラシベ長者！」これで、1年間色々な野菜が貰えるぞ。キャンプや鍋鍋の新鮮な野菜調達も可能なのだ。精米は10/24に、嫁の実家の旧里美村の精米所で行った。かかし祭の作品も持ち込んだ。さて審査結果は……？

今年は、作業協力者である、ボーイ隊長・近所のカブと父ちゃん・ビーバー親子(現カブ)・Hデンリー(現団員)とM隊長の5者+隣家のお孫さん(2kg)で山分けなのだ。今年は、シリヒカリ**1者5kg**。やはり日照不足のためか作付け面積は増えたが、収穫量は減ってしまったようだ。毎年、有志を募っているが、米が取れたら興味を示すヤカラ多い。無農薬米で、百姓の息子2名が大絶賛の、香りといい、味といい最高のご飯を今年も「いただきます。」まずは、そのままで食し、玉子掛けご飯も良いぞ！海苔の佃煮・塩鮭も良いなー。アツアツの塩むすびにたくあん。M:「うん～～。たまねーな。手伝わない者、食うべからず！なのじゃ！」

業務連絡なのだ。



2009.11.3(文化の日)は、牛久生涯学習センターで、うしくWai Wai祭りが開催されます。今年も団役員によるフリマで、活動資金調達を行って戴きます。冷やかし、サクラなんでもOK！皆さんも、是非お越しください。*今年、人の心と環境破壊を守るために未来から時空を超えてやって来る【イバライガーR】ショーもあるぞ！4団の「野営戦隊！ウシケイガーZ」は、残念ながら出ない！（で、誰！、それ？）

